

桃花笑春風

(とうかしゅんぷうにえむ)

何これ？難しいと思うでしょうが、漢詩(中国の伝統的な詩)のひとつです。

『人々が去っていった後でも、春は自然に巡ってくるんだよ』という意味です。

この言葉を東日本大震災のあの日、ある小学校の校長先生が、朝礼で子供達に贈りました。そして、午後2時46分、地震～津波。数人の児童が犠牲となってしまったそうです。

『つらいこと、苦しいことは、あなたたちが生きる上で、たくさん押し寄せてくるだろうけども、一生懸命生きていれば、春は来るんだからね』というメッセージが、その日現実味を帯びることになってしまいました。

困難を乗り越え、強く生き抜くことを願うこの言葉、**桃花笑春風 とうかしゅんぷうにえむ** 声にして読んでみて下さい。